

# 道

NO. 147  
2013. 3. 18

## 学年の先生方からのメッセージ

『今日経験したことは、新しい絵の具。今は使わないかもしれないけど、いつ使うか分からぬ絵の具の種類をたくさん増やさないと。いざ絵を描く時に、絵の具は多い方がいい。だから明日からでも行動して、新しい絵の具を手に入れろって。』何かで読んだお気に入りのセリフです。これから様々な経験をして、たくさんの絵の具を手に入れて、自分だけの色を作つていって下さい。卒業おめでとう！

高瀬顕治郎

おめでとう！そして、何より3年間ありがとう！！

いつの日か美術を2時間に・・・奥井 伸

人生樂ありや苦もあるさ 涙の後には虹も出る  
歩いてゆくんだしつかりと 自分の道をふみしめて  
人生涙と笑顔あり そんなに悪くはないもんだ  
なんにもしないで生きるより 何かを求めて生きようよ（水戸黄門の主題歌より）  
自分の道を歩んでください。

屋良多恵子

この広い世界の中、たくさんの人達のいる世界の中で、出会うことは奇跡のような運命です。出会いは、必ず自分を成長させてくれるもの。自分にとって、無駄な出会いなんてひとつもありません。

今までの、そしてこれからのお会いを大切にして、すばらしい人生を歩んでいくください。私もみなさんと出会い、たくさんのこと教えてもらいました。

ありがとう！

阿部 裕子

1年生のときから385時間の理科の授業の中で、いろいろとお話をしました。その385回の授業の中で聞いたことを心にとめて、今後の生活にいかしていって欲しいと思います。

三保 博昭

今から30数年前の3月19日、とある新宿にある中学校の卒業式のプログラム最後の全体合唱で『この曲を歌い終わったら卒業式が終わってしまい、共に過ごした仲間とお別れしなければならなくなるので、永遠にこの曲が続けばいいのに。』という思いで胸をつまらせ、泣きながら指揮を振っていた15才の自分がいました。平成25年3月19日という日が。皆さん一人ひとりにとって、月日がたつても心に響く忘れない日になることを願ってやみません。たくさんの思い出を胸に未来に羽ばたいていって下さい。

川満 久子

623日という中学校生活が終了します。最後の623日目の明日、

最後にして最大の最高の舞台で、  
この学年みんなで最高のものを  
創ってください。

金子 博信